

MDV診療データ調査リリースvol. 9 「2013年以降の医薬品処方金額実態調査」 ～C型肝炎治療薬2剤が処方金額上位に急浮上～

医療情報のネットワーク化を推進するメディカル・データ・ビジョン株式会社(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:岩崎 博之 以下、当社)は、全医薬品における処方金額の調査結果を発表いたします。

【サマリ】

■ 2年でC型肝炎治療薬2剤が処方金額上位5位にランクイン。

■ 2015年5月発売開始のソバルディは処方金額を急激に伸ばし、一気に1位に。

【新発売したC型肝炎治療薬2剤が処方金額上位5位にランクイン。】

最初に、2013年7月-2013年9月と2015年7月-2015年9月時点での処方金額における上位5製品をみてみます。

2013年7月-9月で1位だったアバスチンは、2015年7月-9月では処方金額が伸びているものの2位となりました。レミケードは処方金額の微増はあるものの、順位に変化はありません。照射濃厚血小板-LRは処方金額と順位を落としています。

2015年7月-9月時点で新たに加わったソバルディとダクルインザは、両製品ともC型肝炎の治療薬です。ソバルディは5月の発売間もなく処方金額が1位となりました。2014年9月に発売開始したダクルインザは5位に、併用されるスンベブラは11位(処方金額 748百万円)にランクインしています。

2013年7月-9月		
順位	製品名	処方金額 (単位:百万円)
1	アバスチン	2,077
2	照射濃厚血小板-LR	1,416
3	リュープリン	1,077
4	レミケード	1,046
5	リツキサン	915

2015年7月-9月		
順位	製品名	処方金額 (単位:百万円)
1	ソバルディ	2,793
2	アバスチン	2,375
3	照射濃厚血小板-LR	1,375
4	レミケード	1,094
5	ダクルインザ	1,066

【2015年5月発売開始のソバルディは処方金額を急激に伸ばし、一気に1位に。】

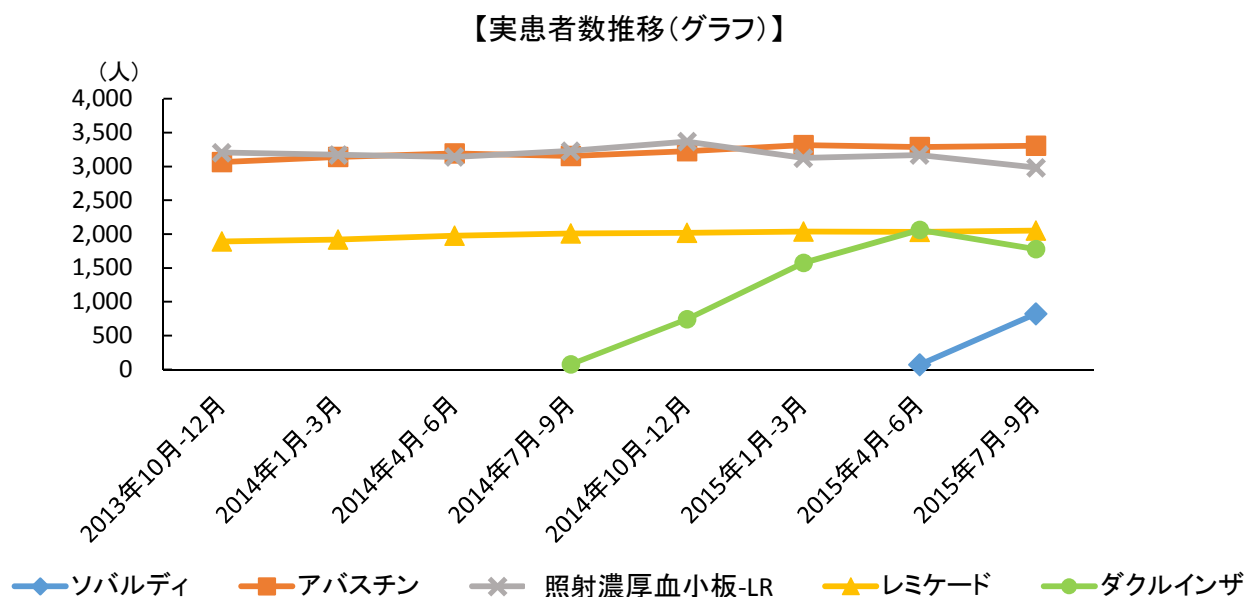
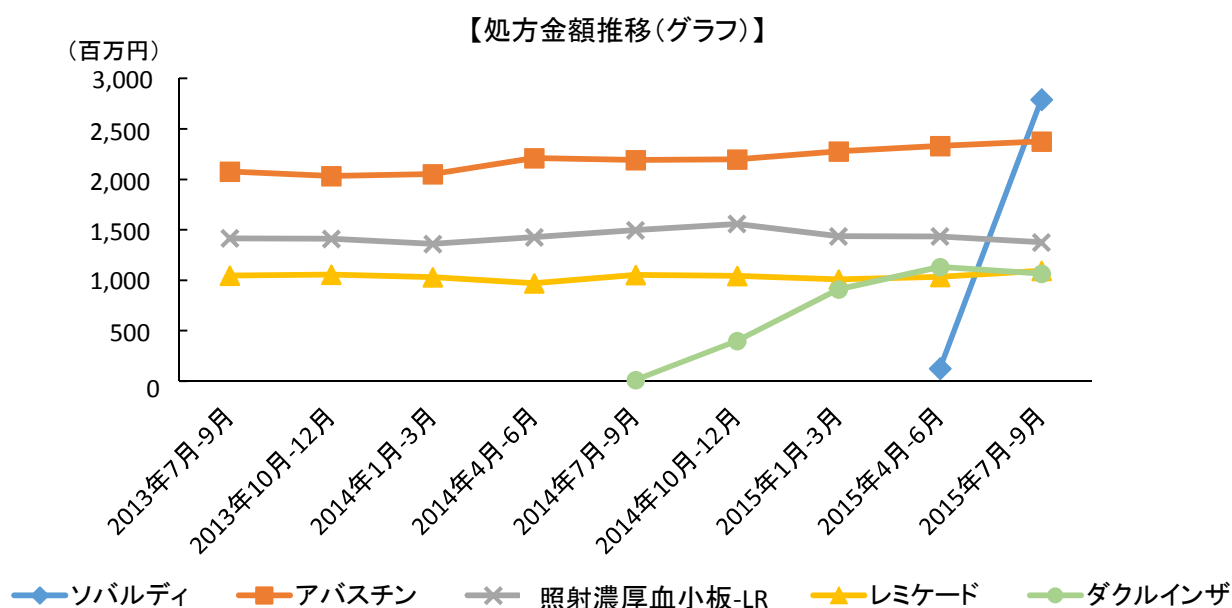
次に、処方金額が多い上位5製品について、2013年7月-2015年9月における処方金額の年月推移と患者数をみてみます。

アバスチン、レミケードはわずかに処方金額・処方患者数が伸びている一方、照射濃厚血小板-LRは両者ともわずかに減少しています。

2014年9月より発売開始となったダクルインザは、発売から2015年4月-6月まで処方金額・患者数ともに順調に伸びており、処方金額は11百万円から1,133百万円へと約98倍、患者数は74人から2,046人へと約28倍に伸びています。しかし、ソバルディ発売以降の2015年7月-9月には、初めて前3ヶ月よりも処方金額が67百万円、患者数が283人減少しています。

2015年5月に発売開始したソバルディは、2015年4月-6月から2015年7月-9月において、処方金額が127百万円から2,793百万円と22倍、患者数も72人から824人と約11倍に伸びています。

ダクルインザとソバルディの今後の動向は要注目です。



【処方金額推移(実数)】
(2013年7月～2015年9月)

(単位:百万円)

	ソバルディ	アバスチン	照射濃厚血小板-LR	レミケード	ダクルインザ
2013年7月-9月		2,077	1,416	1,046	
2013年10月-12月		2,034	1,411	1,055	
2014年1月-3月		2,051	1,360	1,031	
2014年4月-6月		2,211	1,426	969	
2014年7月-9月		2,193	1,496	1,053	12
2014年10月-12月		2,200	1,558	1,044	399
2015年1月-3月		2,279	1,437	1,008	910
2015年4月-6月	127	2,331	1,434	1,034	1,133
2015年7月-9月	2,793	2,375	1,375	1,094	1,066

【処方患者数推移(実数)】
(2013年7月～2015年9月)

(単位:人)

	ソバルディ	アバスチン	照射濃厚血小板-LR	レミケード	ダクルインザ
2013年7月-9月		3,137	3,223	1,884	
2013年10月-12月		3,064	3,207	1,892	
2014年1月-3月		3,142	3,173	1,920	
2014年4月-6月		3,193	3,142	1,975	
2014年7月-9月		3,153	3,229	2,010	74
2014年10月-12月		3,225	3,370	2,020	742
2015年1月-3月		3,314	3,125	2,038	1,577
2015年4月-6月	72	3,289	3,170	2,034	2,062
2015年7月-9月	824	3,305	2,983	2,055	1,779

【調査概要】

■調査手法:当社が保有する「診療データベース」より抽出分析

■調査対象:二次利用の許諾を得た218病院の急性期病院(がん拠点病院91病院を含む)のうち、調査対象期間のデータがすべてそろっている129病院、約576万人

■調査期間:2013年7月～2015年9月